

7章(確率)

2節(確率の求め方)

年 組 番

1. 確率の求め方

名前

1. 1個のさいころを投げるとき、次の確率を求めなさい。

奇数の目が出る確率

$$\frac{3}{6} = \frac{1}{2}$$

3以上の目が出る確率

$$\frac{4}{6} = \frac{2}{3}$$

6の約数の目が出る確率

$$\frac{4}{6} = \frac{2}{3}$$

6の約数の目が出ない確率

$$\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$$

2. 袋の中に同じ大きさの赤玉と白玉が合わせて5個入っていて、3つの赤玉には、1から3の番号が書いてある。2つの白玉には4と5の番号が書いてある。玉を1個取り出すとき、次の確率をそれぞれ求めなさい。

赤玉である確率

$$\frac{3}{5}$$

番号が偶数である確率

$$\frac{2}{5}$$

奇数の番号の赤玉である確率

$$\frac{2}{5}$$

